



さざま

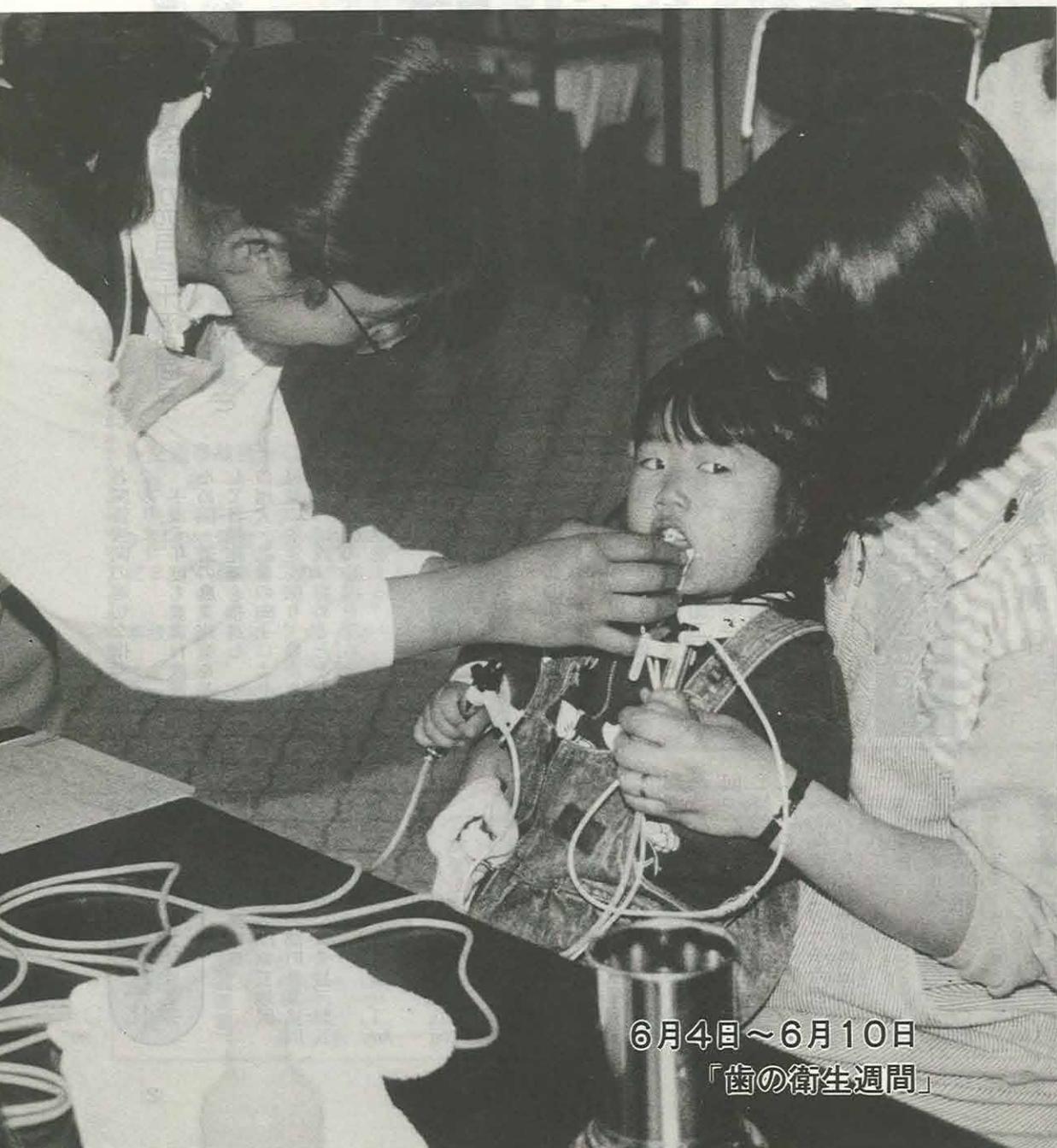
No. 380

〈佐呂間町民憲章〉

自然の恵みを生かし

美しく住みよいまちをつくります 平成元年

6



(よい子・つよい子・大な歯「歯科検診」より)

6月4日～6月10日

「歯の衛生週間」

品質の向上により 安定を!!

本年度の農業行政推進会議が四月二十五日町民センターで開かれ基本方針、重点施策等が審議されました。

そのあらましは、次のとおりです。

基本方針

本町農業は、酪農経営の充実強化や土地基盤整備に永年努力を傾注し、国・道・町・生産者の財政投資に依り、高能率な農業生産をめざし、着実に進展し地域経済の発展に重要な役割を果してきました。

しかしながら、近年農業を取り巻く環境は、諸外国からの農畜産物市場開放要求が一段と厳しさを増していることに加え、円高を背景とした海外農畜産物の輸入増加が農畜産物の需給緩和基調に拍車をかけ、農産物価格も連年引き下げられるなど極めて厳しい状況にあり、更に多くの作目が生産抑制基調になり、拡大再生産が思うに任せないこのによる生産者のいらだちも高まっています。

昨年の本町農業生産高は農協扱いで史上初めて八十億円の大台を突破したが、これは生産者各位の努力と農協・普及所等、

一方、都市住民・消費者から見た農業、農村イメージは都市化の進展の中で失われつつある自然との触れあいや人間性の回復の場として、これまで以上に注目され、期待されており、国内の食糧供給基地である北海道の中には、新鮮・良品質・安全な農産物を生産・供給することは農業に与えられた使命であり、義務であります。

これらの要請に応え、更に発展するため生産基盤の整備・不良土壌の改良・公共育成牧場の整備・中核的農家の農地の集積・計画的作付・酪農・肉用牛の振興・農畜産物の消費拡大・更には地場産物の付加価値向上・担い手の育成等を重点施策として掲げ推進します。

各関係機関の適切な指導の成果であります。

平成元年度も農業行政推進のため国・道の農業施策を基調と

して各種施策を推進し、生産性の増大・品質の向上により農業経営の安定を図り、豊かな農村社会の建設を努めるとともに、異業種間の連携を深め地域の活性化を推進する。

- 事業内容：心土肥培四・二ha
- 実施地区：佐呂間第五地区
- 事業主体：佐呂間町農業協同組合（受益戸数五戸）

重点施策

一、地域農業の基盤づくりと優良農地の確保

二、地域の特色を生かした農業生産体制の整備

三、農産物の販路拡大と流通加工対策の強化

四、厳しい環境を生き抜くたくましい経営体质の強化

五、活力とうるおいのある農村社会の実現

農業振興対策

(一)水田農業確立対策

昭和六十二年度から生産者団体、行政が一体となって水田農業確立対策を実施しておりますが、六十三年産水稻は平年を下回った（全国）ものの依然として持越し在庫水準が高く、元年度においても全国七十七万ヘクタール北海道十二万六千六百三十ヘクタールが転作目標面積として示されています。

本町関係
転作目標面積 六〇〇・五ha
転作申込面積 六〇三・〇ha
他用途利用米配分面積 九・四ha

限度数量 うるち米

四、八四〇俵

農業生産体質強化
総合推進対策事業

●農政関係

生産性の増大と農業経営の

土地改良事業計画概要

区分	事業・地区名	摘要
道 営	畠北 総富	9号明渠 760m 9号農道改 520m 2号農道改 880m 舗 880m
	畠木 総木	2号明渠 460m 暗渠 45ha 2号農道改 880m 農道 11ha
	明渠排水大 成	1号幹線明渠 1,264m
	農免農道丘 富	農道改良 720m 舗 装 1,110m
	農免農道富丘2期	調査設計 用地確定 用地買取
	過疎農道来 知	農道改良 70m 舗 装 495m
団体営	大共第2	農道改良 360m 明渠排水 260m 暗渠 1ha
	大共第1	農道改良 358m
	陰の沢	農道改良 380m
	床丹	農道改良 490m 明渠排水 200m 舗 装 200m 暗渠排水 3ha
	仁倉北	農道改良 220m

(二) 麦類の生産振興対策

麦類は、今後とも畑作及び転

他用途利用米生産
うるち米
もち米
一二〇俵
一二俵

地域の創意工夫による消費

本町関係分
水田転作面積が限度に達して

いる状況から、現状の水張り面積を維持した上で需給のバランスを計るため生産者、関係団体が消費拡大に取り組む。

もち米 三五〇俵
他用途利用米 四四六俵
※米需給均衡化緊急対策への取り組みについて

(三) てん菜生産振興対策

砂糖消費の減少や異性化糖の進出に加えて、円高を反映して含糖率の高い加糖調製品の輸入が増加するなど、国内の砂糖の需給は依然として厳しい状況に

省力化と生産コスト低減を図つて単位収量の増大により、生産性向上の推進を図る。

(四) 野菜生産振興対策

本町の野菜は南瓜を主体として作付されているが、全国的に需給が緩和基調にある中で安定的な生産拡大を推進していくためには、消費者ニーズに即した良質な野菜の生産を基本として道内外に佐呂間産センターの拡大を図つていかなければならぬ。また、農業技術センターを活用して新規作物の試験研究を進め栽培技術の確立に努める。野菜については特に産地間競争が激しく、品質の悪いものは売れないと、農業技術センターの中では、関係者が一体となって取り組んでいかなければならぬ。

その他の振興対策

(一) 農業機械の効率利用と

安全対策

機械化農業の進展に伴い農業の省力化が進み、労働生産性は向上しているものの農業経営費に占める割合は依然として高

るので、てん菜については、引き続き合理的な輪作体系に基づく計画的な作付を推進するとともに、糖分取引に対応した品質向上栽培の一層の促進と生産コストの低減を図っていく。

また、農作業事故は昭和六十三年度十七件と前年を下回っていますが、操作慣れなどからくる基本技術の怠りが主な要因となっていることから、意識高揚などの啓もうを実施し、安全対策に万全を期する。

(二) 農村後継者花嫁対策の推進について

農村後継者の花嫁不足は、全道的、全国的な傾向としてその対応策が必要であるときあります。

本町でも過去三年間民間結婚相談所と提携し、交流会を通じ出会いの機会に努め、また町相談員による花嫁獲得に尽力いただき一応の成果を収めています。

しかし、高齢未婚後継者や結婚適齢期にあるものを含めて今後も於ても、花嫁確保対策を積極的に進めることが緊要であり、今年度は後継者の意向調査を実施し具体的な方策を検討していただきたいと思いますが、地元住民の方々の深いご理解と協力により、町農漁村結婚相談所を中心

に農業関係団体と連携のもと農村花嫁対策を推進して参りたい

(三)佐呂間町農業労務者の賃金について

内容につきましては町広報五

月号に掲載しております。

一般農業者の未利用地の草地造成及び整備改良事業は補助効率の良い本事業で実施することとし、関係団体において踏査の事業の推進を致したい。

元年度事業実施

草地造成（農業協同組合）

五・四〇ha

草地整備（農業協同組合）

一五・〇〇ha

草地改良事業

自給飼料の生産確保対策

●畜政関係

(一)団体営草地開発整備事業

(四)農業振興地域整備計画の見直しについて
佐呂間町農業振興地域は昭和四十六年に地域指定、四十七年に特別管理地域の指定を受け、年に特別管理地域の指定を受け、総合的に見直しを行つておりますが、近年の農業情勢の変化、地籍調査等により現実にそぐわない地域もありますので再度見直しを予定しております。

(三)飼料の生産確保対策の推進
飼養方式については維持飼料の重点としてデントコーンサイレージの利用が九〇%のウェイトを占めていますので、収穫

時期に合わせた適品種の選定による生産性、経済性と干害等天候にまどわされない粗飼料生産体制及び一頭当たりの高泌乳量生産時代に対応し、栄養化蛋白質含有量が優れているアルファルファの導入等普及啓もうを推進したい。

酪農・肉用牛生産近代化計画の推進

酪農・肉用牛をとりまく生産環境は最近牛乳・乳製品・牛肉の需要に好転の兆がみられるものの保証乳価の引き下げや生乳輸入自由化が決定されるなど極めて厳しい試練に直面しているがこうした状況下で、元年三月に策定した「酪農・肉用牛生産近代化計画」に即し、酪農・肉用牛経営の安定的な拡大を期するために、体质の強い経営構造の確立を図るとともに生産性の向上等による生産コストの一層の低減と高品質乳・牛肉生産に努め乳肉複合経営の推進・肉用牛肥育体制飼養技術の確立普及を関係機関及び生産の振興に関する諸制度を活用し、整備強化を図りたい。

中規模酪農家を中心とした畜産農家の共同組織化を進め、生産の効果を図るなど総合的に生産構造の改善が必要と思われる

畜産経営の合理化対策

佐呂間町出身の東京在住の方を紹介してください

現在、東京で『東京佐呂間会』設立のため会員の募集を行っています。

つきましては、みなさんのご在知の方で東京在住の方がいましたらご紹介ください。

※詳しくは役場企画調査室へお問い合わせください。

ので、次の事業効果の推進を実施したい。

(一) 佐呂間町乳牛検定組合の推進

町内における乳牛の資質改良と經營の改善を図るため乳牛能力検定を実施し、安定した酪農經營の確立を目的に検定され、これらのデーター、成績は年々飛躍的な伸長を見ており、今後とも乳牛個体の能力把握、乳用牛本来の能力を十分に生かす計画的検定の目標達成のため積極的な推進を図りたい。

(二) 農業公社牧場設置事業の推進

町の農業生産総合振興計画に基づき生産性の向上等、經營体质の強化及び畜産物の受給動向への的確な対応に重点を置き、草資源の整備、畜産施設家畜ふん尿の土壤還元等が全体として均衡のとれたものとするよう農業公社牧場設置事業により整備を図る。

(三) 畜産振興資金貸付事業

肉用牛及び酪農經營の中小規模階層に焦点を当てて生産の振興と經營の合理化を積極的に推進することを目的として畜産關係機械設備のために必要な資金を無利子で融資し改善を図りたい。

利用組合の体制

町営牧野

畜防対策

第13回

佐呂間町家畜まつり

6月18日(日曜日)

佐呂間町家畜市場



- 条件：利率は無利子で償還
- 期間：十年以内（内据置三年以内）

・借受者（三戸以上で當農集團）

・限度額：七百八十万円×人數
又は、百四万円×面積（ha）のいずれか

・対象機械、施設（トラクター
本機及び関連管理用作業機、乾燥舎、サ

イロ、尿溜、堆肥場
格納庫等

畜産振興対策助成

本町の基幹産業である畜産業の育成及び振興を促進し、畜産農業の経済的な安定向上を図るために振興対策の推進を図りたい

(一) 優良種豚導入対策

(二) 肉素牛導入資金利子補給対策

(三) 肉用肥育牛生産対策

(四) 酪農經營負債整理資金及び肉畜經營改善資金利子補給対策

合理的運営を行うため、集中管理牧区の設置、草生状況をみながら利用効果を上げるように努めた。今後とも専従看視人による管理の徹底、草生減退対策として適期肥料散布、細部の維持体制の支持等、効果的利用を含め未利用地の整備改良、規模拡大、組織体制の強化を図りたい。

(一) 牧野防疫対策（ピロプラズマ病等牧野関連病）

(二) 自主防疫対策（豚コレラ、豚丹毒、肉用牛三種混合）

（三）牛結核、ブルセラ病対策（佐呂間地区（朝日、富丘を含む）十一月六日～十二月七日）

（四）馬伝染性貧血対策（町内一円
七月十九日～二十日）

の開催
（二）北見管内、全道家畜共進会の参加
（三）乳質改善の推進強化

と畜場運営体制

と畜場については、昨年九月五日食肉加工センターの操業により五日体制で行っていますが現在小動物換算五十頭が近々増頭操業が可能となりますので今まで同様、集畜について特段の協力をお願い致します。

(一) 第十三回佐呂間町家畜まつり

畜産関係 奨励の実施

区分 牧野利用組合	町可頭	申込出能数	み望頭数	内訳	
				入牧頭数	一般牛頭
佐呂間第1	1,030	1,036	1,036	1,036	564
佐呂間第2	1,060	1,125	1,125		538
計	2,090	2,161	2,161	1,102	1,059

家畜の増殖にともない発生する疫病による経済的損失を防ぐため各関係機関の協力を得て防疫事業を推進したい。

町営牧野運営の安定と近代化のため経営費、労働力の節減と

六十歳以上の方でも

国民年金に任意加入できます

国民年金は、二十歳以上五十歳までの方が加入する年金制度ですが、六十歳から六十四歳までの方でも希望すれば国民年金に「任意加入」することがで

きます。

納付期間が不足のため、老齢年金が受けられない方であっても、不足期間が五年以内であれば、任意加入することにより年金受給の道が開かれることになります。

また、六十歳になつて年金を受けるために必要な資格期間を満たしていくても過去に保険料の未納期間や保険料の免除期間がある方は、任意加入し、保険料を納めることにより満額の年金に近づけることができます。任意加入を希望される方は、役場年金係で手続きをしてくだ

さい。

なお、第二号被保険者（厚生年金、共済年金に加入中の方）や、すでに国民年金老齢年金、通算老齢年金および老齢基礎年金を繰り上げて受けている方は加入できません。



國民年金の
「繰り上げ請求」は
慎重に！

町道民税（第一期）
國民年金保険料
(毎月末日)です

~6月30日~

国民年金の老齢基礎年金の支給は六十五歳からですが、六十歳から六十四歳までの間なら、

本人の希望により支給開始年齢を繰り上げて年金を受けることができます。

また繰り上げて年金を受けると、特別支給の老齢厚生年金や退職共済年金が、六十五歳までの間支給停止されたり、繰り上げ支給を受けた後、病気やケガにより一級または二級の障害に該当したりした場合であっても障害基礎年金は支給されませんので、繰り上げ請求するときは慎重に。

所得税・住民税の
消費税創設の理由を
説明します。
これまでの間接税の問題点の
所得税・住民税の
大幅減税のために
近年財政状況が特にきびしく大幅な所得税減税を行えなかつたため、納税者の重税感が高まっています。消費税の創設によって、これまでに例をみない規模の所得税・住民税の減税ができました。サラリーマンの不公平感の

税のしるべ

消費税はどんな人にも消費の大きさに応じて公平な負担を求めるることができます。所得税・住民税を減税し消費税を創設することにより、サラリーマンの不公平感を緩和することができます。

解消のために
限られたものに課税したこと
までの間接税には、負担のアンバランスが生じています。世界の主要な国には消費税率のような広く薄く負担を求める間接税があります。消費税の創設により、我が国の間接税の体系が近代化、国際化することになります。

高齢化社会に
対応するために
豊かな高齢化社会を支えるためには国民みんなで広く薄く負担を分かち合うことが必要です。将来の働き手である私たちの子供や孫のために、いま消費税が創設されたのです。

(札幌国税局北見税務署)

議会のうさぎ

第一回 臨時町議会

第一回臨時町議会が五月十七日開会され、条例、予算などが議決されました。

条例

▼条例の制定について

○佐呂間町税条例の一部を改正する条例制定について

原案可決

地方税法の改正に伴い、税条例が改正されました。

主な改正点

(1)所得割非課税基準の引き上げ

(平成元年四月一日から適用)

町民税の所得割の調整措置に係る基準が三十二万円（現行三十一万円）に引き上げられます。

(2)均等割非課税基準の引き上げ

（平成元年四月一日から適用）

均等割のみを課すべきものについて、算定の基礎となる金額が二十六万円（現行二十五万

第2回臨時町議会 長行政報告 (要旨)

○サロマ湖への 流水流入について

三月二十九日から三十日に

かけて、湖内へ時期外れの流水の侵入があり、急きよ湧別町、常呂町との三町で対策協議会を開き対応を協議しました。

幸いにも湧別漁協の養殖施設に若干の被害が生じた程度ですみました。

○フクオカ食肉との 協議報告について

四月十四日、フクオカ食肉本社を訪問しまして今後の対策を協議しました。

協議内容としましては、畜産公社との関係、現地における育成飼育に対する方向、町有地における繁殖施設の有効利用や農協との今後の連携強

化等について話し合いをしております。

また、フクオカ食肉におきましても、本町において肉のほかにも佐呂間の商品と肉をうまく組合させた形で新製品の開発を進めたいと前向きな姿勢でした。

来町し、本町に建設することに決定した旨の報告がありました。

これは、従前までありましたが紋別、北見の両検査所が合併し、その総合検査所として

作られるもので、建設地は森永乳業株佐呂間工場敷地内となりました。時期につきましては、七月一日頃着工し、十一月一日より操業したいとのことでし

○ホタテのウロ処理について

四月十五日、ホタテのウロの処理対策のために東日本環境エンジニアリング本社を視察しました。

現地埼玉県では養豚家における、ふん尿処理の実態を、静岡県ではカマボコ工場の廃棄物処理の実態を見てまいりました。

それと同時に、本町から参考しましたウロを同様の方法で処理してもらい、それが肥料としてどの程度の効果があるかと

いうことを現在帯広畜産大学の草地利用学教授の吉田先生に分析を依頼しているところであります。

○生乳協会検査所の 誘致について

以前から誘致しておりました生乳協会検査所の佐呂間町移転につきまして、五月二日農協組合長並びに同検査所の所長方が

○職員の勤務 体制について

国及び道において第一、四土曜日閉庁が実施されておりますが、本町の場合、昭和六

十二年十月から四週五休を行つてますが、これを六月から

四週六休の試行に入つてまいります。

また、勤務時間について現

在、夏が午前八時半から午後五時まで、冬が午前九時から午後五時半となつてますが、

これを年間通じて、午前八時半から午後五時までとするよう検討してまいりたいと思ひます。

船木長一郎氏

名前と民章を受取られる



船木長一郎氏の名譽町民受章式典及び祝賀会が、五月十二日町民センターで行われ、章記並びに名誉町民章が贈られました。

受章されました船木氏は昭和九年北海道酪農義塾を卒業されて、本町の産業組合に勤務されました。

昭和十六年に佐呂間村役場に奉職、産業課長を経て昭和二十三年、若干三十二歳の若さで助役に就任、戦中戦後の混迷する社会情勢の中で、村長を補佐し厳しい財政状況の下で村行政の円滑な運営を担われました

昭和二十九年、町民の全



〈式 典〉



〈祝賀会(自瀧村長、常呂町長と語らう船木氏)〉

幅の信頼を得て町長に初当選就任されて以来九期三十
四年間に亘り町政を担当し
その優れた手腕を發揮され
本町の発展に大きく寄与さ
れますとともに、全国、全
道的な要職を数多く歴任さ
れました。

このような功績が認められ、佐呂間町名譽町民条例に基づき平成元年三月に開

受章祝賀会には近隣田木の町村長さん方をはじめ、町内農業、漁業、林業等各界の方百三十名が出席し受章を祝いました。

受章されました船木氏には、町民みなさまと共に、心からお祝い申し上げます

受章されました船木氏には、町民みなさまと共に、心からお祝い申し上げます

- 総走支厅管内町村会会长
- 網走支厅管内町村会交通災害共済組合議長
- 第五回全国豊かな海づくり大會地元実行委員会会长
- アラスカ州パーマ市名誉市長
- 叙勲ならびに主な表章

今回、購入した苗木は、八年生のもので、既に花が咲いており、植付けが終わるのを待ちわびていた園児たちは、早速木のそばに集まり歓声を上げていました。

会された第一回定例町議会において満場一致で受章が決定されたものです。

- ・ 全国体育施設整備期成会副会長
- ・ 全国簡易水道協議会副会長
- ・ 北海道へき地教育振興会会长
- ・ 北海道簡易水道協議会会长
- ・ 北海道公立文教施設整備期成会長
- ・ 会長

この度、浜佐呂間の尾上友江さんより「亡夫が好きだった桜の木を浜佐呂間保育所へ植えてください。」と十万元の寄付がありました。

教育功績者表彰
（北海道教育委員会
勳四等旭日小綬章
（内閣総理大臣
佐呂間町功劳表彰
（佐呂間町



篤忘寄付

9

まちの話題



サロマスのつかみ取りに歓声

「わかさ花まつり」

わかさ花まつりが五月二十一日、若佐神社前河川敷で行われ地元の人をはじめ、佐呂間や浜佐呂間から来た親子連れなど千二百人がユニークな催しものや手作り料理を楽しみました。

この祭りは昨年から行われており、地域の活性化を目指し、みんなが楽しめる催しものを企画されたものです。この日は、時折激しく雨が降るなどあいにくの天気でしたが「天気予報をみて、考えつきました」というビニール張りの屋

根の下、訪れた人は焼肉をほお張り、ビールでのどを潤していました。

会場では、佐呂間別川を勇壮に泳ぐこいのぼりの下で繰り広げられるゲーム大会や抽選会に大きな歓声が上がっていました。

森林や木を

守り育てましょ

「植樹祭」

本年度の植樹祭が五月二十五日、富武士の国有林で行われました。

今回植樹された場所は、昨年町が設置したサロマ湖畔遊歩道沿いで、富武士小学校六年生五名を含む約百名の参加者は、營林署の担当者の指導のもと、ナカマドと桜の木を植えました

パー・マ市より 高校の教頭先生が 来町することに なりました

姉妹都市のパー・マ市から、六月にパー・マ高校教頭のエリック・ヘンダーソンさんが本町を訪れることになりました。

ヘンダーソンさんは、高校で農業と職業技術の教師をしてお



Phone (907) 745-3271

May 10, 1989



231 W. EVERGREEN AVE.
PALMER, ALASKA 99645

CITY OF PALMER



A HOME RULE CITY

The Honorable Jiro Hori, Mayor
Saroma-cho Government Office
Eidai, Saroma-cho
Tokoro-gun, Hokkaido, Japan 093-05

Dear Mayor Hori,

How are things in Saroma? Palmer is having a fine spring. We are looking forward to summer and hope you and other visitors will be able to come to Palmer. We now have Assistant Principal Eric Henderson's schedule. It is enclosed. He should arrive at Engaru in Chitose and meone from Saroma

親愛なる堀町長様

佐呂間ではいかがお過ごででしょうか。パー・マ市はとても素晴らしい春を迎えております。

今年の夏も佐呂間からのお客様をお迎えできることをとても楽しみにしております。是非、町長さんもお越しください。

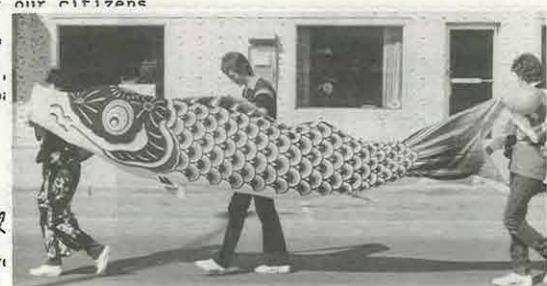
エリック・ヘンダーソン教頭の訪問日程が決定し遠軽駅に6月17日の土曜日につきます。ヘンダーソン氏は佐呂間に行くことをとても楽しみにしています。

彼は両高校間の友好関係をより深いものにすべく話し合いをしたいと考えているようです。

佐呂間の今年の夏の計画をお聞かせください。今年の子供の日も盛大のうちに終りました。素晴らしい姉妹都市佐呂間町からいただいた雛人形を今年もまた飾り、400人の子供や親達が楽しみました。

パー・マ市長

ジョージ・W・カーテ



(パー・マ市の子供の日)

ぼくとわたしの作品

今日は若里小学校のお友だちの作品を紹介します。

草原

五年

西 雅之



自覚

六年 赤沼 秀洋

大きく思いきり書きました。



交差点

▶平成元年 交通事故発生状況

発生件数		(4月末現在)
発生件数	死傷者数	死傷者数
6	0	1
()内 昭和63年同期	()	()

▶交通事故死ゼロ300日目標

達成日 平成元年6月5日
5月末現在 295日です。

▶昭和63年度交通安全標語入選作品

止まってる車もこわい まえうしろ
(幌岩小学校 松永ちひろ)
事故防止 一人一人の 心から
(浜佐呂間小学校 佐々木孝弘)
あなたにも 責任あります 飛び出し注意
(佐呂間中学校 佐藤しのぶ)

ペピーフェイス



西富 高橋 博さん
長男 和也ちゃん

はじめまして、高橋和也です。ぼくは、生まれた時からジヤンボで、今も少し太っています。けれど、それはパパに似ているから安心です。だつて大きくなつたら、パパみたいにハンサムでスマートになるからいいもん。今は、毎日いとこの悠太くんとケンカしながら遊んでいます。早くあたたかくなつて外であそびたいなア。

ホテル緑館利用のお願い

町より発行していますホテル緑館の入浴利用券使用による、外来利用について、次の利用にあたつてご理解をお願い致します。

▼外来入浴と遊技場休業について

六月十一日(日曜日)と六月十七日(土曜日)は、都合により外来入浴と遊技場の利用は休ませていただきます。

▼外来入浴時間について

六月十五日から外来の方の入浴受付時間は正午から午後九時までとなります。

▼休憩ホールの使用について

地下一階休憩ホールへの飲食物(弁当等)の持込みはご遠慮くださいますようお願い申しげます。

(企画調査室)

一年 いとう まさひで
あたらしい、じてんしゃをかつてもらつた、うれしいきもちがよくあらわされています。

一年 ふなはし ともこ
こいのぼりをあげて、よろこんでいるじぶんのようすが、よくわかります。

サービス業基本調査と

事業所統計調査が実施されます

七月一日

サービス業基本調査と事業所統計調査（変動状況に関する調査）が本年七月一日現在で実施されます。

この調査は統計法に基づき全国一斉に行われます。

サービス業基本調査は今回が第一回目の調査で、サービス業（学校、病院などを除く）に属する民営のすべての事業所を対象として、従業者数、事業収入金額などについて調査するものです。また、事業所統計調査は事業所の新設、廃業などの変動状況を調査することになります。

これらの調査の結果は、国や道、市町村における各種行政施策の基本資料として、また、民間における事業計画の策定などの資料として利用されています。提出された調査票は、統計をつくる目的だけに用いられ、秘密は固く守られます。

調査は、北海道知事が任命する調査員が六月下旬から事業所を直接訪問して、調査票の記入をお願いしますのでご協力ください。

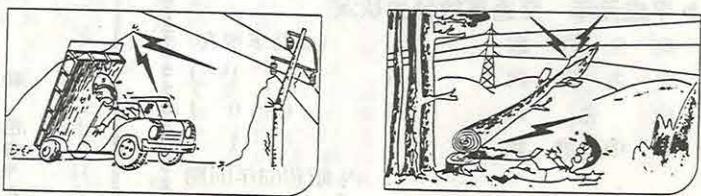
（企画調査室住民活動係）



- 香典返しを廃して
・社会福祉協議会へ
(亡夫正雄さん)
- 幸町 河合富美子さん
(亡母ヒサ子さん)
- 川西 畑 博さん
(亡母ようさん)
- 永代町 壱垣 美幌町
幸町 河合富美子さん
(亡母ヒサ子さん)
- 全快祝を廃して
・社会福祉協議会へ
川西 畑 博さん
(亡母ようさん)
- 富武士 佐藤 愛子さん
富武士 岩本 正さん
・仁倉老人クラブへ
仁倉 岡田 石藏さん
・離町に際して
オホーツク歌練会
・仁倉老人クラブへ
仁倉 岡田 石藏さん
・特別養護老人ホームへ
高垣 千葉 博さん
・その他
永代町 寄付
・社会福祉協議会へ
伊達市 山崎やゑ子さん
・仁倉老人クラブへ
仁倉 岡田 石藏さん
・寄付
川西 千葉 博さん
安高さん

送電線付近で作業される方へ

最近、送電線の事故が増えています。送電線付近で作業するときは北海道電力紋別電力所（☎ 3-4249）に連絡してください。



ご寄付

ありがとうございました

私たちのまち	仁倉	小野 久男さん
人口 8,160 (前月比) (+53)	北見市	星 岩夫さん
男 3,930 (+17)	網走市	氣田 正義さん
女 4,230 (+36)	美幌町	大谷 恒芳さん
世帯数 2,560 (+27)	北見市	星 岩夫さん
4月30日現在	札幌市	小野 久男さん
	常呂町郷土研究同好会	星 岩夫さん
	北海道自然保護協会	星 岩夫さん
	グループ	星 岩夫さん
	常呂町郷土研究同好会	星 岩夫さん
	北海道企画振興部	星 岩夫さん
	研究同好会	星 岩夫さん
	北海道企画振興部	星 岩夫さん